

下館ロータリークラブ会報

SHIMODATE ROTARY CLUB WEEKLY REPORT 2023-24

第 02664 号 発行日：令和 6 年 7 月 3 日



世界に希望を生み出そう

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



本日のプログラム

初 例 会

次週のプログラム 7月13日(土曜日)

母子島クリーン大作戦

会長／宮田 憲一 副会長／神山 芳子 幹事／堀江 勤 会長エレクト／宮田 憲一

例会 毎週水曜日 12:30 ダイヤモンドホール (〒308-0847 茨城県筑西市玉戸1053-4 ☎0296-28-8511)
ホームページ <http://www.shimodate-rc.gr.jp> Eメール shimodate@ri2820.jp



前例会報告 第 3057 回 2024/6/26(水)

来 訪 者 ようこそ下館 RC へ

横塚 篤 様 (関彰商事株式会社)
 内山 勝洋 様 (下館さくら衛星クラブ議長)
 杉山 吉彦 様 (" 次年度議長)

最 終 親 睦 例 会

一 年 を 振 り 返 っ て 宮 田 憲 一 会 長

みなさん、こんばんは。本日のゲストをご紹介します。衛星クラブより内山勝洋議長、次年度議長の杉山吉彦さんです。また富田会員の異動に伴い、ご後任の関彰商事横塚篤さんです。本日はオブザーバーとしてご参加いただきました。本日はお忙しい中ありがとうございました。

さて本日は今年度最後の例会でございます。まずもって皆様には一年間支えていただき心より感謝申し上げます。とりわけ堀江幹事には安定感のある運営を細部にわたり行っていただき、とても頼もしく安心して会長の職務を全うすることができました。本当にありがとうございました。

今年度のクラブスローガン『原点回帰』ということで、ポストコロナとして人と人とのふれあいを再び実感できるような例会プログラムやイベントの開催を目指しました。おかげさまで最勝寺で開催したお茶と庭園を楽しむ茶例会、和菓子作り体験例会などの体験型の例会や 3 月の母子島遊水地でのクリーン作戦・ワークショップ、宇都宮 LRT 見学移動例会などをはじめ、夜の情報委員会、納涼例会、クリスマス例会などを開催し、親睦を深めることができました。国際奉仕でも今年もネパールへ行くことができました。この一年間はあっという間でした。

みなさまご承知の通り、次年度も引き続き会長を務めさせていただきますので、本日は折り返し地点です。

次年度は『Let's GROW』をスローガンとしました。GROW には成長・増える・伸びる・高まるなどの意味があり、成長・拡大に注力したいと思っております。どうぞ引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

後程、堀江幹事からもひと言、幹事退任のご挨拶をいただきたいと思っております。堀江幹事には次年度も会長エレクト、会員増強委員長など多くの職を引き受けていただいております。よろしくお願いいたします。ありがとうございました。



さて本日は 3 つの花束をご用意しております。まずは富田さん、どうぞ前の方をお願いいたします。皆様ご承知の通り、富田会員がご異動のため 6 月いっぱいを持ちましてクラブを退会いたします。富田さんには入会当初よりスマイル委員会など率先して協力していただき、本当にありがたかったです。富田さんにも、退会のご挨拶をお願いいたします。ありがとうございました。



続いての花束は、潮田さんです。皆様、ご承知の通り潮田会員が 4 月にご結婚されました。本当におめでとうございます。潮田会員にも、後程一言お願いいたします。



一年を振り返って 堀江 勤 幹事

入会10年になったのですが、何も分からないままでのスタートでしたので、みなさんには大変ご迷惑をおかけしました。今年一年ご協力をいただき、ありがとうございました。

最後に今年度の『会長賞』です。どうぞ鈴木健一さん、前の方へお願いいたします。今年だけではありませんが、鈴木さんにはSAA・出席スマイルを担当していただき、本当に陰に日向に支えていただいています。

今年の会長アワードを鈴木さんに贈りたいと思います。ありがとうございました。

本日配布しました月信に新井和雄パストガバナーが寄稿されております。どうぞご覧ください。会長あいさつは以上となります。一年間本当にありがとうございました。





スマイルBOX 鈴木 健一 副委員長

- ▶内山 勝洋さん 今月いっばいで議長の任期が終了となります。皆様、大変お世話になりました。議長のバトンは杉山さんに引き継ぎますので、今後ともよろしく願いいたします。
- ▶杉山 吉彦さん 一年間お世話になりました
- ▶宮田 憲一さん 一年間本当に楽しく会長をさせていただきました。今日は楽しみましょう。
- ▶堀江 勤さん 皆様のご協力によりやっと一年間を過ごすことができました。宮田会長には大変ご迷惑をおかけしました。全会員に感謝。
- ▶潮田 武彦さん 宮田会長、堀江幹事、内山議長、一年間ありがとうございました。皆様お世話になりました。
- ▶新井 和雄さん 宮田会長、堀江幹事、一年間お疲れ様でした。
- ▶佐藤 昭さん 一年間ありがとうございました
- ▶富田 良一さん 皆様一年間大変お世話になりました。そしてありがとうございました。
- ▶鈴木 健一さん 一年間ありがとうございました
- ▶鈴木 士裕さん 横塚様、内山様、杉山様、どうぞよろしく願いいたします。
- ▶小松 利広さん 先月入会いたしました。次年度もよろしく願いいたします。

本日の合計 24,000円

累計 556,000円

出席報告

会員数	出席数	欠席数	病欠	免除
17	11	4	1	1



前々例会報告 第3056回 2024/6/12(水)

二荒山神社と 宇都宮LRT見学ツアー

～スケジュール～

- 8:30 ダイヤモンドホール駐車場集合
- 8:35 マイクロバスにて出発
- 9:50 下野国一之宮 宇都宮二荒山神社
※正式参拝
- 11:00 JR宇都宮駅東口 LRT乗り場へ
- 11:22 発 宇都宮駅東口
- 11:42 着 清陵高校前 マイクロバスで移動
- 12:00 『茶寮やすの』にて昼食
- 13:20 移動
- 13:50 道の駅しもつけ
- 14:30 移動
- 15:30 ダイヤモンドホール駐車場着



LRT（次世代型路面電車システム）とは、「Light Rail Transit（ライト・レール・トランジット）」の略称で、各種交通との連携や低床式車両（LRV）の活用、軌道・停留場の改良による乗降の容易性などの面で優れた特徴がある次世代の交通システムのことです。





クラブ協議会（6月5日）

国際奉仕委員会 新井和雄 委員長

1、「この指とまれ」事業に、ネパール貧困児童の就学支援のWCSを日立RCと協働で提唱し、宮田会長を先頭に現地を訪問しミッションを果たした。

2、2820地区が企画するウクライナ支援に参加する。※RC Rakhiv ロータリーボランティアセンター(生活物資配給所)の運営を支援した。

※RC Lutsuk Volin Pride が開催する女兒のエンパワーメントのためのサマースクール・オータムスクールを支援した。

3、筑西市で活動している国際奉仕団体を支援した。※筑西ユネスコ協会※筑西国際交流協会

4、2月の平和構築と紛争予防月間に元国連開発計画カントリーダイレクターの田中敏裕氏を招聘し国連の平和構築活動の実態について卓話をいただいた。

5、ロータリーの友に下館RCの国際奉仕活動を掲載した。

6、第51回ロータリー研究会（神戸）、2024 活性化セミナー（東京）で下館RCの国際奉仕について発表した。

7、国際大会（シンガポール）にて下館RCのウクライナ支援に対し感謝状を受理した。

SAA委員会 神山芳子 委員長

定刻に従って速やかな運営を図るよう心掛けた。副委員長の鈴木健一会員の活躍に心から敬意を表します。

親睦活動プログラム委員会

会員同士の親睦を深め、さらに友好クラブ・分区内クラブとの交流を図るような例会、またロータリー強化月間に因んだテーマを主軸とし、

地区出前卓話や外部卓話を活用した例会の立案に努めました。その結果、以下の事業を行いました。

- 8月 納涼例会
- 9月 下館青会議所 谷島明 理事長
- 10月 茶例会（最勝寺）
- 11月 ロータリー財団 出前卓話
- 12月 クリスマス例会
- 1月 3RC 合同新年会
最勝寺見学・和菓子例会
- 2月 元国連職員 田中敏裕 氏
- 3月 結城・筑西きぬ合同例会メイク
書道家 太田智(東京中央RC)氏
花見例会・環境保全ワークショップ
- 4月 環境センター見学
メンタルヘルス出前卓話
- 5月 クラブ戦略計画出前卓話
- 6月 宇都宮 LRT 体験

危機管理委員会 宮田憲一 委員長

地区の危機管理ガイドラインを確認し想定される事態の発生に備え、ハラスメント予防やSNS利用の情報管理などに注意しました。

今年度は特に問題は発生しませんでした。みなさまのご協力に感謝いたします。

戦略計画委員会 宮田憲一 委員長

戦略計画について話し合う場を今年度は設けることができませんでした。地区クラブ奉仕委員会に出前卓話を依頼し、クラブ戦略計画について学ぶことができました。クラブの現況を再度見つめ直し、必要なことは何でもやりたいと思いました。

今後3年間の計画をまとめ、また衛星クラブとも情報を共有し今後のビジョンを固めていきたいと思えます。



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理規準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理想を实践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。